

# 立志

志をもち  
自ら学び  
ともに高め合い  
遅しく生き抜く



令和5年6月16日(金)発行 校長 川崎 朗

## 自分の将来の進路についてしっかりと考えましょう!

6月9日(金)に県内の私立高校の先生方においていただき、高校説明会を行いました。進路決定を控えた3年生はもちろん、早い段階で高校についての意識をもってもらうため、2年生も参加しての説明会となりました。今回の説明会には本校からの受験希望が多い佐賀学園、佐賀清和、龍谷、北陵、佐賀女子の5校からお話を聞きました。(右の写真は私立高校説明会のときのようすです。)



また、13日(火)には、県立高校の進学説明会を開催し、白石、佐賀農業、鹿島、嬉野、牛津の5校から説明に来ていただきました。各高校から、学校の特徴や学校生活、卒業後の進路、高校進学に向けて何が必要かなど、今後の進路決定に向けて大いに参考になるお話をしていただきました。この後、夏休みには県内外の高校の体験入学や高校での学校説明会などが開催されます。3年生は希望する高校や今回の高校説明会での話などを踏まえてさらに深く知りたいと思う高校について、実際に高校まで行き、学校の様子や授業や部活動の雰囲気などを直接見たり、聞いたり、体験したりして、進路決定に役立ててもらいたいと思っています。 昨年からは私立高校については個人でオンラインによる申し込みをするようになっており、本年度は県立高校も同様になりました。それぞれの高校で申込期限がありますので、忘れないように確実に手続きをしてください。何か不明なことや困ったことがあったらいつでも学校までご相談ください。



私は、中学校3年間の大きな役割として二つのことを考えています。一つは9年間の義務教育の仕上げの3年間としての役割です。そのために、中学校を卒業して社会に出たときに最低限必要とされる知識や技能、社会の中で様々な人と関わっていくために必要な能力を、各教科の授業や様々な行事や活動を通して身につけることが大切になります。

もう一つが、将来の進路について考え、そこに進むために中学校卒業後にどのような進路をとるのかを決定することです。中学校への入学の際は、すべての6年生に入学通知書が送られてきたはずですが、つまり、何もなくても有明中学校に進学することが保障されていました。しかし、中学校卒業後の進路は、そうではありません。一人一人が自分で中学校卒業後の進路をどう進むのかを決めなければなりません。就職や家業の手伝いをする人もいますが、現状として、ほとんどの人が高校進学を希望しています。高校は本校に説明に来ていただいた以外にもたくさんあります。また、それぞれの高校にはたくさんの専門的な学科やコースがあり、それぞれで学習する内容が異なり

ます。その中から、「自分が将来どのような職業に就きたいのか」、「高校卒業後にどのような進路をとりたいのか」、「どのようなことを高校生活で大切にしたいのか」などを考え、自分に合った高校を選ぶことが大切です。しかし、逆に言えば、自分に合った高校を自分の考えで選ぶことができます。3年生は目の前に迫っていますが、1・2年生もいろんな高校があることを知って、自分が進みたいと思う高校を早く見つけてほしいと思っています。そのためには、高校についてたくさんの情報を集めることが大切です。「進路は3年生になってから考えればいい」などと思わないで、早い段階から中学校卒業後の進路について考えてほしいと思っています。もちろん、決めなくてもいいのです。「どんな高校があるかな？」「将来どんな仕事に就きたいかな？」などなど、考えることが大切だと思っています。そのためにもご家庭の中で、将来の進路についての話、保護者の皆様がどのような進路をとってきたのかなどについて話をしていただければと思います。

参考までに説明に来ていただいた高校の学科などを紹介します。各高校には学科の中に複数のコースが開設されており、より専門的な学びを提供できるようになっています。受験する側から見れば、それだけ選択肢が増えるし、自分の興味・関心にあった進路選択ができるというメリットがある反面、それぞれの学科の違いについてしっかりと知ることが必要とされます。学校でも進路指導は3年間を通して計画的・継続的に行っていますが、是非ご家庭でも将来のこと、卒業後の進路のことなどについて話をしてください。

白石高校～普通科、商業科、情報ビジネス科

佐賀農業高校～農業科学科(生産技術、動物・草木活用)、食品科学科(食品製造、流通実践)、環境工学科(農業土木、環境デザイン)

鹿島高校～普通科(未来探求進学、文理探求進学)、商業科、食品調理科

嬉野高校～機械科、電気科、建築科、総合学科(社会福祉、情報ビジネス、観光流通)

牛津高校～生活経営科(生活福祉、生活科学)、服飾デザイン科、食品調理科

佐賀学園高校～普通科(特別進学、進学、総合)、情報処理科、商業科

佐賀清和高校～特別進学科、探求文理科、文化教養科、情報ビジネス科

龍谷高校～普通科(特別進学、文理進学、総合、保育)

北陵高校～電気情報科(電気システム、情報システム)、建築デザイン科  
交通サービス科(自動車エンジニア、エアポートサービス)  
生活教養科(介護福祉、こども・フード、IT)

佐賀女子高校～食物科、トータルビューティー科(エステティック、美容)、衛生看護科  
普通科(進学、ビジネス、美術、ファッション、保育、福祉、音楽)

## 前期中間考査はどうだったでしょうか？

昨日からの2日間で前期中間考査が行われました。1年生は、中学校入学して初の定期テストでしたがどうだったでしょうか？学習計画表などを少し見せてもらいましたが、頑張って勉強した生徒が多くいたようです。テストは結果も大切ですが、それ以上にどのように取り組んで受けたのかが大切です。「あんなにがんばったのに結果がよくなかった」という人もいるかもしれません。しかし、がんばったことには大きな意味があります。テストを通して「目標に向かってがんばる力」、「目標のために我慢する力」を身につけてください。それを続けることが次の結果に必ずつながります。保護者の皆様も結果だけでなく、子どもたちの取り組みを積極的に褒めてあげてください。

